

すこやか



2024年度 予算・事業計画が決まりました

☀️ 関電けんぽ 第3期データヘルス計画がスタートします！

✿ ご家族(被扶養者)が就職されたときなどは
関電けんぽに届け出が必要です！

☀️ 令和5年度 資格再審査の実施結果について

✿ 覚えておきたい接骨院のかかり方 川柳

同封物のご案内

- 家庭用常備薬申込書
- スポーツクラブ・ネサンスのご案内
- 医療機関の受診はマイナ保険証で



関電けんぽ 第3期データヘルス計画がスタートします！

データヘルス計画とは

- データヘルス計画は、医療費データ（レセプト）や健診情報などのデータ分析に基づいて科学的なアプローチを行い、PDCAサイクルで効率的・効果的な保健事業を実践し、事業の実効性を高めていくための事業計画です。
- 第3期データヘルス計画は、2024(R6)年度から2029(R11)年度の6年間となります。

第3期データヘルス計画策定にあたって

第2期の分析を踏まえ、以下の方針を基に第3期の計画を策定しました。

1.重点取り組み疾病

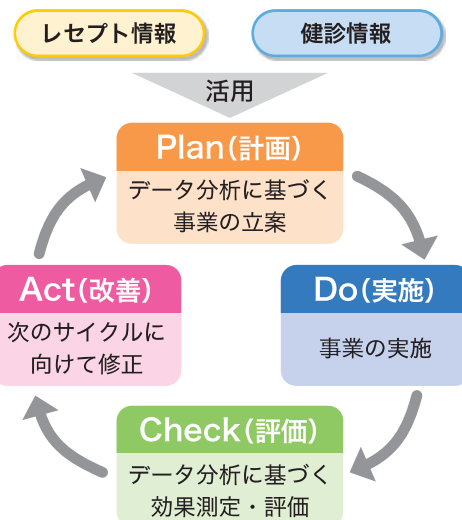
- 第2期に引き続き、「生活習慣病関連疾患」と「新生物（がん）」に重点をおく

2.現在の各保健事業における課題

- 2022年度までの各保健事業の実績評価を経て浮かび上がった課題への対応（被扶養者の特健受診率の低迷、人間ドック受診率の頭打ち、未受診の腎機能リスク者が一定数存在など）

3.保健事業指針（国指針）改正への対応

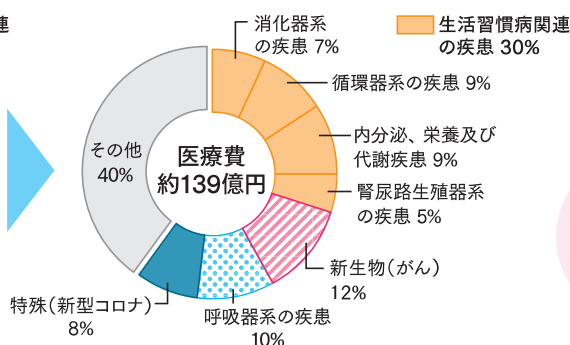
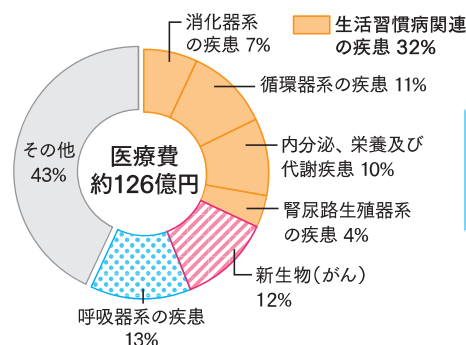
- 国の第3期計画に向けた方針見直しのための検討会においてとりまとめた保健事業の実施などに関する指針への対応（女性特有の健康課題への対応など）



医療費などの状況

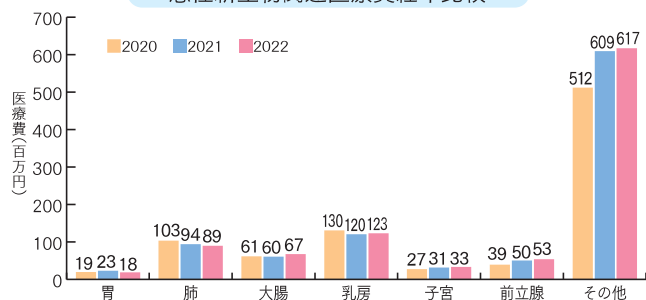
第2期計画開始時点（2018）

至近実績（2022）

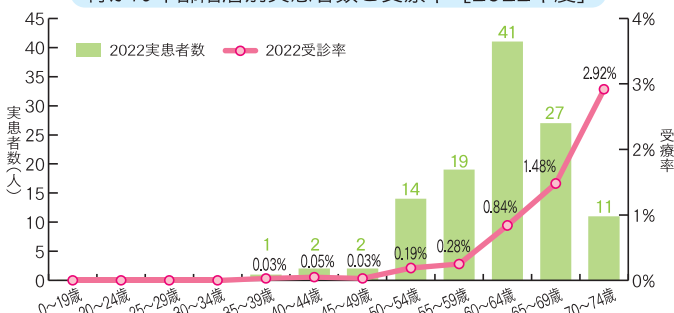


第2期計画開始時点と比較し、医療費に占める上位疾患・割合に大きな変化はなく、生活習慣病関連疾患、新生物、呼吸器系疾患の三疾患で約5割を占めている

悪性新生物関連医療費経年比較

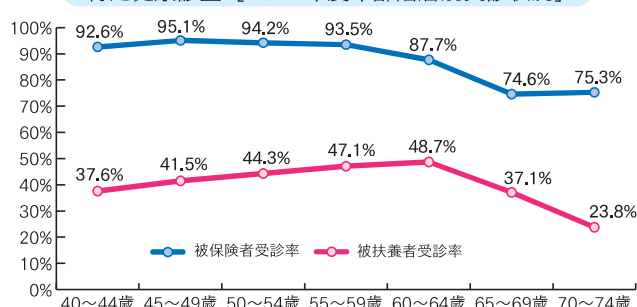


胃がん年齢階層別実患者数と受診率 [2022年度]

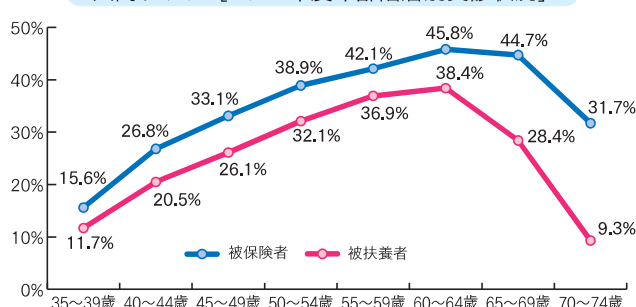


健診の状況

特定健康診査 [2022年度年齢階層別受診状況]



人間ドック [2022年度年齢階層別受診状況]



保健事業における新たな取り組み(2024年度)

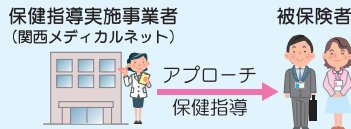
2024年度から取り組む新たな施策の一部を紹介します。

慢性腎臓病の発症リスク者に対する予防施策

- 慢性腎臓病の発症リスク者のうち、治療を開始していない加入者に対して、「受診誘惑」に関する封書を自宅へ送付し受診を促す



- 被保険者に対する特定保健指導または重症化予防保健指導（非肥満）の該当者については、「慢性腎臓病予防保健指導」を実施し、生活改善を促す



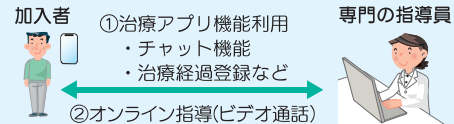
胃がんリスク層別化検査（ABC検査）

- 検査キットが自宅に届き、自身で採血を行い返送することで、1週間程度で検査結果を通知

		ピロリ菌抗体検査	
		陰性	陽性
ペプシノゲン検査	陰性	A群 正常	B群 やりリスク高い
	陽性	D群 リスク最も高い	C群 リスク高い

禁煙サポート

- スマートフォン専用アプリなどを活用した気軽に取り組むことができる禁煙サポートメニュー



主な保健事業一覧(2024・2025年度～)

保健事業名	方向性	概要	対象者	数値目標
特定健康診査	一部見直し (2025年度～)	生活習慣病の予防のため、健康状況の把握とリスク保有者を抽出 健診受診機会の拡大(予定)	40歳～74歳 加入者	受診率 被保険者：100% 被扶養者：70%
特定保健指導	継続	生活習慣病の予防のため、肥満のリスク保有者へ保健指導を実施	40歳～74歳 加入者	参加(指導終了)率：60%
重症化予防保健指導 (非肥満)	継続	生活習慣病の予防のため、非肥満のリスク保有者へ保健指導を実施	40歳～74歳 加入者	参加(指導終了)率：60%
重症化予防保健指導 (若年層)	継続	若年層の生活習慣病の予防のため、肥満のリスク保有者へ保健指導を実施	18歳～39歳 被保険者	参加(指導終了)率：60%
慢性腎臓病予防保健指導	新規 (2024年度～)	慢性腎臓病の予防のため、発症リスク者への保健指導を実施	40歳～74歳 被保険者	実施率：60%
電話保健指導 (前期高齢者)	継続	前期高齢者の健康維持と医療費削減のため、電話保健指導を実施	65歳～74歳 被扶養者	指導参加者の 行動変容改善率：50%
医療機関受診誘惑通知	継続	重症化予防(慢性腎臓病発症リスク者含む)のため、医療機関の未受診者へ受診誘惑を実施	40歳～74歳 加入者	受診誘惑実施率：100%
人間ドック助成制度	一部見直し (2025年度～)	一般健診に比べ、がんなどの詳細検査項目が多い健診に対する補助 人間ドック受診機会の拡大など(予定)	35歳～74歳 加入者	受診率：40%
婦人科健診助成制度	一部見直し (2025年度～)	乳がん、子宮がんの早期発見を目的とした健診に対する補助 婦人科健診受診機会の拡大(予定)	25歳～74歳 加入者	受診率：50% *人間ドックでの受診含む
HPV検査(郵送)	継続	若年層への啓発と婦人科健診未受診者対策を目的とした自宅でできる自己採取検査に対する補助 ※2024年度に限り、無料(他健診助成制度との併用可)	25歳～74歳 加入者	婦人科健診などへの 誘引率：3%
胃がんリスク層別化検査 [ABC検診](郵送) ※現行の在宅がん健診は終了	見直し (2024年度～)	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、胃がんになるリスクを分類する、自宅でできる自己採血検査に対する補助	35歳～74歳 加入者	人間ドックへの誘引率：3%
禁煙サポート	一部見直し (2024年度～)	疾病リスクの低減を目的とした、禁煙外来治療に対する補助とオンライン禁煙サポートに対する補助(追加)	20歳～74歳 加入者	—
スポーツクラブ等利用	継続	法人会員価格で利用できるスポーツクラブ(ルネサンス・LAVA)など	15歳～74歳 加入者	—
電話健康相談(無料)	継続	健康や介護、こころの悩みに関する電話相談窓口	加入者全員	—
無料歯科健診	継続	歯科健診、歯科矯正相談、インプラント相談などを無料で実施	加入者全員	—
常備薬の斡旋	継続	常備薬斡旋を通じたセルフメディケーションの推進	加入者全員	—
ICTを活用した加入者の 健康づくりの促進	一部見直し (2024・2025年度～)	個人向け健康ポータルサイトの活用による加入者個人のヘルスリテラシーの向上を促進(新たな健康ポータルサイトPep Upへの移行によるウォーキングイベントの実施など)	加入者全員	—

各保健事業の2024・2025年度からの取り組みの詳細については、順次、ホームページ「かんでんけんぽ すこやかWeb」や機関誌「すこやか」でご案内いたします

第3期データヘルス計画の詳細は、ホームページ「かんでんけんぽ すこやかWeb」をご覧ください